

いつもは見学できない福祉のゲンバを Let 's go to FUKUSHI!! リアルに体感できるチャンス!

1回だけの参加も大歓迎!

5/23

17時 -20時

GIVE&GIFT

中央区淡路町2-5-11

お客様が多いオフィス街の カフェで、働く力を身につ ける新スタイルの作業所。



-18時

NPO大阪精神障がい者 就労支援ネットワーク (ハートギフト事業) <mark>茨木市</mark>五日市1-6-17

精神障がいと贈り物をつな



ラ・ポール梅田

北区梅田1-2-2 駅前第2ビル14F

パソコン・プ<mark>ログラミ</mark>ング -20時

指す新スタイルの作業所。

など、ITスキルで就職を目

-20時

大阪医療技術学園 専門学校

北区東天満2-1-30

医療福祉を目指す学生と、 現場で活躍する職員が、お 互いの理解を目指して本音 の意見交換をします。



11/21

もくれん 就労

form ハナキリン with 若竹作業所 ふくしの店ジョウ

平野区喜連東1-2-24

るオーダーメイドの支援。



12/20

·20時

堺市福祉健康プラザ 堺市堺区旭ヶ丘中町4-3-1

罪を犯した障がいのある方 について、どう支援するか を職員とともに考えます。



リンクビー大阪 北区梅田1-11-14

駅前第4ビル23F

<mark>企業と</mark>のネットワークを活 かしたうつ症状/発達障が い専門の就職支援とは!?



2/21

創作こなもん粉右衛門 (せふぃろと)

西区南堀江4-24-19

17時

堀江のおしゃれな街なかに ある福祉が運営する「こな もん居酒屋 | の正体とは!?



平成29年度学生向け福祉体感ツアー 昨年度プログラム例

① 現職支援者からの講義(なぜ福祉職に就いているか)

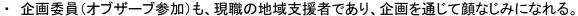


- ◎ 支援現場に集まり、そこで現場の雰囲気を感じつつ、先輩談としての「福祉職とは何か」と題したお話を聞く。
 - なぜ、自分は今の「福祉職」に就いているか。
 - ・ 今まで経験した「出会い」、「成功・失敗体験」など
 - ・ 社会福祉の仕事について(事業所の紹介・見学、業務目的などの解説等)
 - 〇 「一般企業勤務から、支援現場へ(転職)。元々、子息に障がいがあった」(昨年度講話より)
 - ○「気がつけば、病院勤務から移行支援事業所の開業・運営を任されていた。地元地域から疎外感を感じる毎日を経験したが、今では地元とともに歩む事業所へ変化」(昨年度講話より)
- ② 参加者全体でテーマを決めて、グループワーク(日頃からの疑問を質問したり、他者の意見を聞いたり)



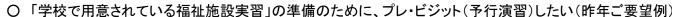
- ◎ 集まった者同士(興味の合致する者同士=インタレストグループ)で、テーマを決めてグループワークを行う。
 - ・ 在学中から取り組むことが可能なプログラムなどの紹介(ボランティア、インターンシップなど)
 - ・ 地域の事業者(オブザーブ参加)からの意見なども参考に、他者の意見も聞き、参考にする
 - 「在学中のボランティアは将来に役立つか」(昨年度グループワークより)
 - 「就労支援サービス事業所の支援者が行う日中業務にはどんなものがあるか」(昨年度GWより)
 - 〇 「社会福祉とは何か(その概念と医療モデルとの違いなど)」(昨年度グループワークより)
- ③ ツアー応援団(企画委員)などと交流(自分自身の進路を考えてみる=就活事始め)





互いに、将来に向けて必要なことや、可能性について、語り合うことも必要。

・ 元々イメージしていた概念から脱出し、色々なことに出会うための「チャンス」がそこにある。



- いよいよ就活目前のため、色々な地域事業所へ見学に行きたい(昨年ご要望例)
- インターンシッププログラムを探しているので、関連する情報をまとめて聞きたい(昨年ご要望例)